

学校における 肥満対応ガイドライン

福島県教育委員会 平成29年3月(平成31年2月一部改訂)

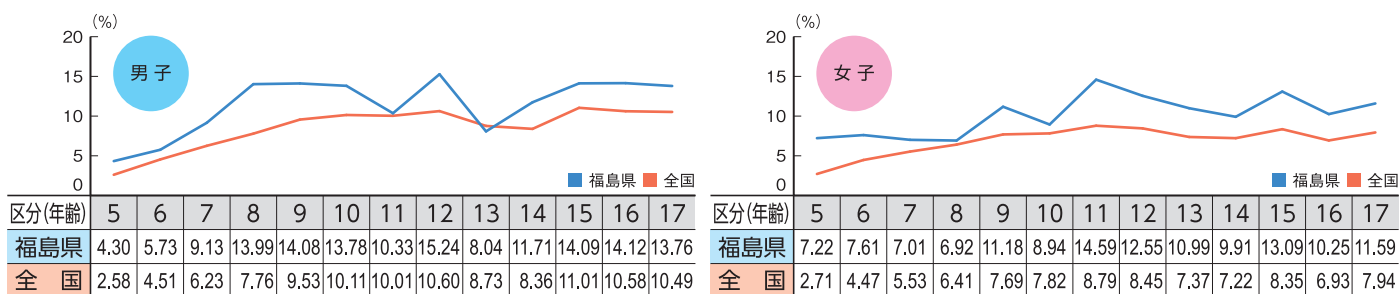
福島県の児童生徒の肥満傾向児出現率は全国に比べて高い状況が続いています。

子どもの肥満は将来の生活習慣病発症の温床となるだけでなく、現在の児童生徒自身の身体活動や健康状態にも大きく影響を与えるものです。

各学校における肥満への対応が、健康教育の一環として位置付けられ、学校や家庭、関係各機関と連携のもと、その取組が充実、推進され、児童生徒の健康課題解決のための肥満対策が効果的に進められるよう、このガイドラインを活用ください。

福島県の児童生徒の現状

平成30年度 肥満傾向児出現率(全国との比較)



*福島県統計課編 平成30年度 学校保健統計速報(学校保健統計調査の結果速報)から抜粋

肥満傾向児出現率を全国並に

相互に連携して「子どもを肥満にさせない生活」をサポートしましょう!

肥満指導取組体制

